

# 玄関ドア・勝手口ドア (共通)

## ドアクローザの点検と調整方法

ドアクローザの付いたドアの開閉に異常を感じられた際、次のとおりドアクローザの点検と調整を行ってください。なお、ご自分での調整が難しい場合や、ご自分で調整しても不具合が改善されない場合はまずお取扱いの建築会社様、工務店様、または販売店様にご相談ください。

(現象)	(考えられる原因)	(点検箇所)	(対処方法)
ドアの閉じる速度が徐々に速くまたは遅くなった	季節の温度変化など	速度調整弁(ねじ)	速度調整方法をご参照願います
ドアの閉じる速度が急に速くなった	油もれ	ドアクローザ本体	修理依頼が必要です
ドアの閉じる速度が急に遅くなった	油の流れが詰まっている	速度調整弁(ねじ)	速度調整方法をご参照願います
閉じる際に「バタン」と大きな音がする	ねじの緩み	取付ねじ	取付ねじをしめ付けてください
	油もれ	ドアクローザ本体	修理依頼が必要です
	ラッチング機能が強すぎる	ラッチングアクション(ねじ)	速度調整方法をご参照願います
ドア開閉時のストップ位置が違う	ストップ装置ねじの緩み	ストップ装置	修理依頼が必要です
ドアがスムーズに閉まらなくなったり異音が生じるようになった	ねじの緩み	取付ねじ	取付ねじをしめ付けてください
	第1速度区間、第2速度区間の速度が合っていない	速度調整弁(ねじ)	速度調整方法をご参照願います

## ドアクローザの調整

【開閉速度を変更したい場合】

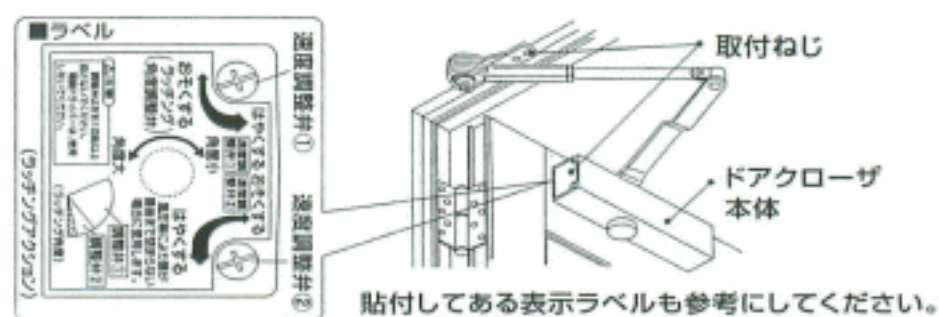
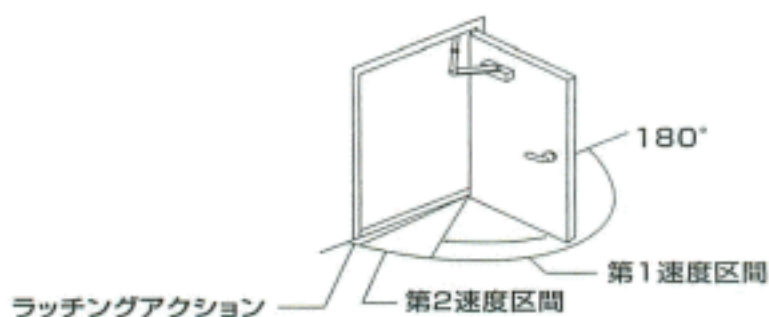


- 調整に必要な箇所以外のねじをゆるめたりしないでください。商品の不具合や思わぬケガの原因となります。
- 調整弁(ねじ)を回しすぎないでください。油もれをおこす可能性があります。
- ラッチングアクション区間の角度を必要以上に大きくしないでください。そのままの状態ですと、指などをはさみケガをするおそれがあります。

※調整する場合は第1速度区間→第2速度区間→ラッチングアクションの順に調整してください。

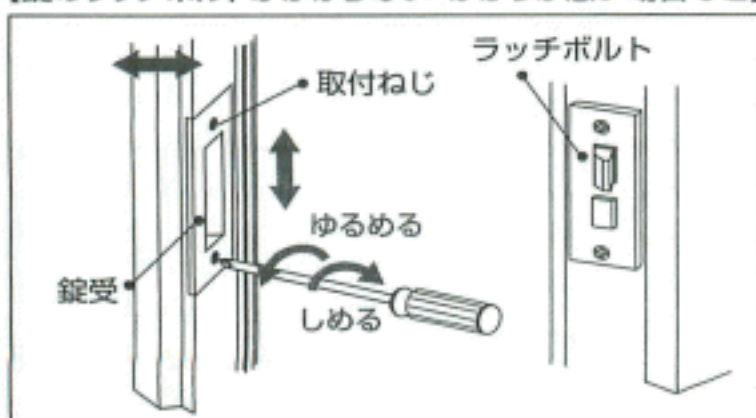
※ラッチングアクションは、風が強くとドアが閉まりきらない場合に、少しずつ調整してください。

第1速度区間は「速度調整弁①」にて、第2速度区間は「速度調整弁②」にてラッチングアクションは「ラッチング力調整弁」にてねじをまわし、速度を調整してください。



## 錠受の調整

【錠のラッチボルトがかからない・かかりが悪い場合など】



※取付ねじは絶対にはずさないでください。

- ①取付ねじをゆるめます。
- ②錠受を上下左右にスライドし調整します。
- ③取付ねじをしっかりとしめます。